

NEWS RELEASE

2010年9月17日

各 位

株式会社損害保険ジャパン
財団法人損保ジャパン環境財団

「環境リスク管理と予防原則」出版記念シンポジウム開催

株式会社損害保険ジャパン（社長 櫻田謙悟）および財団法人損保ジャパン環境財団（理事長 佐藤正敏）は、「環境リスク管理と予防原則－法学的・経済学的検討」を共同で編集し、2010年6月に株式会社有斐閣から出版しました。

このたび、本書の出版を記念して、10月29日（金）に損保ジャパン本社ビル（東京都新宿区）でシンポジウムを開催し、参加者150名を募集します。

シンポジウムでは、本書の執筆者による報告のほか、有識者を交えたパネルディスカッションで予防原則（※）の意義について考えていきます。

（※）予防原則

環境に脅威を与える物質または活動について、科学的に因果関係が十分証明されない状況でも、予防的に対応するという原則。

1. 「環境リスク管理と予防原則－法学的・経済学的検討」の発行

本書は、京都大学大学院経済学研究科の植田和弘教授および早稲田大学大学院法務研究科の大塚直教授を座長とする研究会が「環境リスク管理と予防原則」をテーマに研究を行い、損保ジャパン環境財団が事務局となり、その成果をまとめたものです。

予防原則が国内外で関心を集める中、地球温暖化、生物多様性、食品安全、化学物質、原子力などの各分野において、その導入方法や課題を明らかにし、分野共通の課題であるステークホルダーの参加や企業経営上の対策について整理しています。

また、法学・経済学の理論からも分析を行い、類書にはない予防原則に関する多面的な角度から検討がされた、学際的で総合的な書物となっています。

2. 「環境リスク管理と予防原則」出版記念シンポジウムの開催

「環境リスク管理と予防原則－法学的・経済学的検討」の出版を記念し、シンポジウムを開催します。環境分野では、科学技術が急速に発達する一方で、科学的に予測しがたい潜在リスクをいかに扱うかという問題が生じています。環境問題は被害が生じてからでは取り返しのつかないことが多く、予防的に取り組まなければならない問題でもあります。

シンポジウムでは、本書の執筆者による報告のほか、有識者を交えたパネルディスカッションにより、予防原則の意義について考えていきます。

<開催概要>

- 日 時 : 2010年10月29日(金) 14:00~17:00
※受付は13:30から開始します。
- 場 所 : 損保ジャパン本社ビル2F大会議室(東京都新宿区西新宿1-26-1)
- 定 員 : 150名(定員になり次第締切)
- 受講料 : 無料
- 主 催 : (株)損害保険ジャパン (財)損保ジャパン環境財団

■シンポジウムの概要 :

基調報告	植田 和弘氏(京都大学大学院経済学研究科・同地球環境学堂教授)
分野別報告	【化学物質】 大塚 直氏(早稲田大学大学院法務研究科・同法学部教授) 【生物多様性】 鷺谷 いづみ氏(東京大学大学院農学生命科学研究科教授) 【国際法】 高村 ゆかり氏(龍谷大学法学部教授) 【企業経営】 関 正雄氏(損害保険ジャパン理事・CSR統括部長)
パネルディスカッション	【パネリスト】 分野別報告者(上記) 【コメンテーター】 小林 光氏(環境省環境事務次官) 榎本 晃章氏(東京電力株式会社顧問) 奥村 彰氏(住友化学株式会社レスポンシブルケア室 兼 気候変動対応推進室主幹) 【コーディネーター】 植田 和弘氏(京都大学大学院経済学研究科・同地球環境学堂教授)


- 申込方法 : メールまたはFAXのいずれかでお申し込みください。
お申し込み後、受講のご案内を送付させていただきます。

【メール】以下の項目を記載の上、お申し込みください。

- (宛先) office@sjef.org (損保ジャパン環境財団メールアドレス)
- (件名) シンポジウム受講
- (内容) お名前、フリガナ、ご所属(団体・企業名、学校名等)、電話番号
メールアドレス

【FAX】募集チラシ裏面の申込書にご記入のうえ、お申し込みください。

以上



「環境リスク管理と予防原則」 出版記念シンポジウム

環境分野では、科学技術が急速に発達する一方で、科学的に予測しがたい潜在リスクをいかに扱うかという問題が生じています。環境問題は被害が生じてからでは取り返しのつかないことが多く、予防的に取り組まなければならない問題でもあります。

株式会社損害保険ジャパンおよび財団法人損保ジャパン環境財団は、「環境リスク管理と予防原則—法学的・経済学的検討」を共同で編集し、株式会社有斐閣から出版しました。この出版を記念して、シンポジウムを開催します。

日時 2010年10月29日(金) 14:00~17:00

14:00 主催者挨拶

14:05 基調報告
植田 和弘氏(京都大学大学院経済学研究科・
同地球環境学堂教授)

14:35~15:20 分野別報告
【化学物質】
大塚 直氏(早稲田大学大学院法務研究科・同法学部教授)
【生物多様性】
鷲谷 いづみ氏(東京大学大学院農学生命科学研究科教授)
【国際法】
高村 ゆかり氏(龍谷大学法学部教授)
【企業経営】
関 正雄氏(株式会社損害保険ジャパン理事・CSR統括部長)

15:30~17:00 パネルディスカッション
パネリスト 分野別報告者(上記)

コメンテーター 小林 光氏(環境省環境事務次官)
榎本 晃章氏(東京電力株式会社顧問)
奥村 彰氏(住友化学株式会社レスポンシブルケア室
兼 気候変動対応推進室主幹)


コーディネーター 植田 和弘氏(京都大学大学院経済学研究科・
同地球環境学堂教授)

場所 (株)損害保険ジャパン 本社ビル 2階大会議室
新宿区西新宿1-26-1(JR新宿駅西口より徒歩10分)

受講料 無料

定員 150名(定員になり次第締切。お申し込みは、裏面をご参照ください。)
*お申し込み受理後、「受講のご案内」を送付させていただきます。

主催 (株)損害保険ジャパン (財)損保ジャパン環境財団





申込先・お問い合わせ

〒160-8383 東京都新宿区1-26-1

(財)損保ジャパン環境財団事務局

TEL 03-3349-4614 FAX 03-3348-8140

E-mail office@sjef.org

下記の申込書に必要事項をご記入の上、上記事務局に郵送・FAX・メールでお申し込みください。

※ メールでのお申し込みの場合、件名に「シンポジウム受講」とご記入ください。

損保ジャパン環境財団事務局 行 (FAX 03-3348-8140)

10月15日(金)必着

『環境リスク管理と予防原則』出版記念シンポジウム 受講申込書

ふりがな		性別	年齢	※受講者お一人につき一枚の申込書が必要です。								
氏名		男 女	才									
職業	<input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> 団体職員 <input type="checkbox"/> NPO/NGO <input type="checkbox"/> 教員 <input type="checkbox"/> 自営業 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 主婦 <input type="checkbox"/> その他()	ふりがな										
		勤務先										
連絡先 (書類送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 どちらかに○をつけ、 住所を下欄にご記入ください。	所属部署										
		役職										
〒	<table border="1"> <tr> <td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td> </tr> </table>									ふりがな		
TEL:	()	(内線)	FAX:	()								
今後、環境に関するイベントのご案内をしてもよろしいでしょうか。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> Emailで() <input type="checkbox"/> 上記住所へ郵送										



〒160-8338 新宿区西新宿1-26-1 TEL 03-3349-3111

●JR線、京王線、小田急線、丸の内線、都営新宿線、西武新宿線新宿駅または大江戸線新宿西口駅下車、西口より徒歩10分

◆個人情報の取扱いについて

「受講申込書」に記載いただいた個人情報は、受講のご案内を送付する場合、および環境講座の企画立案の参考とする場合に利用させていただきます。